

## 令和 7 年度第 2 回出雲市入札制度等監視委員会

### 議事概要

開催日 及び場所	令和 8 年 1 月 26 日（月）14 時 00 分～16 時 00 分 出雲市役所 5 階 入札室	
委員	委員長 河原 莊一郎（有識者） 委員 毎熊 浩一（島根大学 法文学部教授） 委員 原 市（弁護士） 委員 中川 弘美（税理士） 委員 山西 哲郎（出雲市自治会連合会副会長）	
審議対象 期間	令和 7 年 4 月 1 日～令和 7 年 9 月 30 日	
報告事項	（1）入札方式別発注工事の状況について （2）指名停止の運用状況について （3）低入札価格調査制度の運用状況について （4）苦情処理の運用状況について （5）その他	
審議事項	抽出案件（3件）	備考（抽出の考え方） 抽出担当：原委員
	一般競争 入札 （簡易型）	西野小学校校舎増築 に伴う雨樋切り直し 及び支障物撤去工事  一般競争入札のうち、落札率が 最も低いため。
	指名競争 入札	林道岩坪線災害復旧 工事  指名競争入札において、落札率 100%であるため。
	随意契約	鷺浦宮内線災害復旧 工事（その2）  随意契約のうち、落札率が最も 低いため。
委員からの 意見・質問、 それに対する 回答等	意見・質問	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による 意見の具 申または勧 告の内容	なし	

<b>【報告事項について】</b>	
(1) 入札方式別発注工事の状況について	
(2) 指名停止の運用状況について	
(3) 低入札価格調査制度の運用状況について	
(4) 苦情処理の運用状況について	
(5) その他	
意見・質問	回 答
なし	
<b>【審議事項について】</b>	
1. 西野小学校校舎増築に伴う雨樋切り回し及び支障物撤去工事	
意見・質問	回 答
工事費の内訳において、どこの部分で差が生じて落札率が低くなっているのか	差が生じているのは直接工事費。専門業者は重機や処分場を保有していることもあるので安く受けることができるのでは。
公表されている入札希望価格よりも入札価格が高いことはよくあるのか。	入札希望価格よりも高くなることはある。
入札希望価格はどのように設定されているのか。	入札希望価格は過去の入札率を参考に決めている。
どのような解体工事であっても最低制限価格はないのか	設定していない。

最低制限価格は、品質だけではなく、働き方なども考慮されるものではないのか	成績評定も問題ないので定めていない。
最低制限価格を設定しないのは国の方針か。	最低制限価格を設定するかどうかは各自治体で決めている。
切り回しや支障物撤去は解体ではない。解体工事とされたのはなぜ。	工事内容の大半が解体のため解体工事での発注が適正と判断した。
<b>2. 林道岩坪線災害復旧工事</b>	
意見・質問	回 答
工法が途中で変更になったと説明された。受注者も当初の工法で応札しているのか、どこまで変更を認めるのか。	当初は、災害査定を受けた数種類ある工法の中で一番安価な工法を選定した。提案を受けた工法は査定を受けたものの一つであり、受注者の保有機械の状況から変更を認めた。
7者中5者が辞退。辞退理由は。	辞退理由は把握していない。
指名基準の市内B級及びA級全者は7者しかいないのか。	専門性の高い法面工事のため、該当するのはこの7者。
<b>3. 鷺浦宮内線災害復旧工事（その2）</b>	
意見・質問	回 答
全面通行止区間の中で実施されていた複数の工事の中で、県発注工事の業者を選定した理由は。	通行止区間が数キロある中で、県工事の実施場所が近かったため。